

異業種交流で
出会う

ウィズコンながさき

職場や仕事を通じた出会いの場を提供するため、県内21市町は企業に勤める独身男女のグループ交流を後押しする「ウィズコンながさき」を共同で運営している。コンセプトは「人も企業もつながる」。同じ企業・団体内で3~4人の同性独身グループをつくり専用のシステムに登録すると、他企
業・団体の異性グループの情報が閲覧できる。交流してみたらい申し込みを行い、手元グループに承認されたら交流会を開催する。1つの会社でグループをつくれないときは、組合・団体、商工会・商店街などに加盟する企業同士でグループを結成することもできる。

095-893-8886



仕事仲間と気軽に参加



県内各地の取り組み



まき網漁業が盛んな平戸市・生月島。地域活性化を目指して若者の出会いの場をつくるため、地元のNPO法人「山田・館浦地区まちづくり運営協議会子ども育成部会」が、昨年、婚活支援事業を開始した。

美しい島で素敵な出会いを

市長崎支店(山田・館浦地区まちづくり運営協議会子ども育成部会の皆さん)=平戸市生月町

本年度から県の「お見合いシステム」や「縁結び隊」の仕組みを導入し、「結婚したい」と思っている人たちは、これまで「試行錯誤」しながら、「一人一人が、『結婚したい』と思う人たちに、より充実させていく」としていきたくなっています。本年度から県の「お見合いシステム」や「縁結び隊」の仕組みを導入し、「結婚したい」と思っている人たちは、これまで「試行錯誤」しながら、「一人一人が、『結婚したい』と思う人たちに、より充実させていく」としていきたくなっています。



島原半島
3市がタッグ

島原市、雲仙市、南島原市では、県との連携により、本年度新たに3市合同で婚活セミナーイベントを開催するなど、地域が一つになって婚活を進める取り組みが加速している。

新型コロナ対策として、オンラインでの開催も検討するなど、参加者の安全にも配慮。各市ではこれまででも独自の婚活支援を行ってきたが、今後は広域での婚活支援にも力を入れていくという。

3市でタッグを組むことで、より出会いのチャンスが広がり、結婚を希望する人のマッチングの可能性も高まるものと期待されている。

また、長与町、時津町においても、親世代へのセミナーを合同開催するなど、自治体を越えた連携の動きは今後も広がっていく見通しだ。

働きやすい環境づくり
～働く人の結婚・子育てを応援～ものづくりを支える社員
ライフスタイルに沿って働けるよう応援

株式会社 新長崎製作所 代表取締役社長 梶原正雄氏

当社は発電所関連部品の設計・製作・工事などを行っています。企業競争力を高めるために、より良い製品づくりが欠かせませんが、それを支えるのは「人」です。

健全な人材育成は会社と家庭の両方の充実がなくてはなりません。結婚や子育てなど、社員がそれぞののライフスタイルに沿って働けるように、まずは有給休暇の制度を見直しました。1時間単位での取得を可能にしたことで有休の利便性が向上。保育園への送迎や家族の病院への付き添い、授業参観など

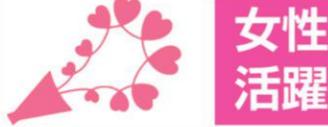
に活用し、社員からは「育児に関わる時間が増えた」という声が上がっています。

また、1人で複数の業務ができる多能化にも力を入れています。仲間内で業務を分担することにより、生産効率が向上。昨年度の年次有休取得率は、国内企業の平均が約50%であるのに対し、当社は約85%でした。互いへの理解や仲間意識を深めるために、男性社員に向けて今後はイクボスに関する研修・セミナーを取り入れていく予定です。

企業情報

〒854-0063 長崎県諫早市貝津町2083番地11 TEL.0957-26-1680

[事業概要] 発電所設備の各種部品製造及びメンテナンス業務など [従業員数] 136名

イベント
情報満載

ながさき めぐりあい



県とつながりあい事業局(ながさき地域政策研究所)は協働で、イベントによる出会いを提供する「ながさきめぐりあい事業」を行っている。

出会いを応援する企業店舗NPOなどが「めぐりあい応援隊」となり、雾島市内での良い素敵なカブエでのパーティーや、さるくガイドが案内するお散歩ツアーなど、気軽に参加できるさまざまなイベントを実施している。

同事務局がイベント情報を集約し、ホームページやメールマガジンを通じて配信する仕組み。めぐりあいイベントに参加するには、ホームページからイベント情報をチェックし、会員登録後、チケット申込や会員登録しておけば、同様に簡単な手続で参加申し込みを行う。一度会員登録しておけば、同事務局からのメールで随時

多くの人と出会える場



イベント情報を受け取ること

昨年度の実績は、年間イベント開催数が359回、

メルマガ登録者数が441

7人、年間参加者数は54

27人にのぼる。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント開催にあたっては、マスク着用、会場入口でのアルコール消毒、換気などの対策を徹底している。このほか、ZoOmなどを活用したオンラインでの出会いの場も提供している。

同事務局は、年間イベント開催数が359回、

メルマガ登録者数が441

7人、年間参加者数は54</p